

大阪大学核物理研究センター教授会 議事要旨

日 時：令和6年1月9日（火）15時00分～15時25分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、石川、野海、福田、保坂 各教授・味村、梅原、大田、郡、嶋、堀田、RYU 各准教授・神田、田村、依田 各講師・白鳥、菅谷、鈴木（謙）、田中、外川、友野 各助教

オンライン出席者：民井、緒方 各教授・井手口、小林、吉田 各准教授

陪席者：黒澤講師、鈴木（智）助教、森事務長、松本庶務係長、志村研究協力係長、横田会計係長、安田技術専門職員

オンライン陪席者：川畑教授、佐藤助教、吉田、鎌野 各技術専門職員

欠席者：岩崎、佐藤 各教授・石井、住濱、永廣 各准教授・水谷助教

I. 前回教授会議事録（案）について

メールにて事前送付済

議 題

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（12月1日）＜井手口准教授＞
 - (2) 核物理研究センター安全衛生委員会（12月13日）＜井手口准教授＞
 - (3) 理工情報系戦略会議（12月20日）＜中野センター長＞
 - (4) 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（12月20日）＜中野センター長＞
 - (5) 教育研究評議会（12月20日）＜中野センター長＞
 - (6) 部局長会議（12月20日）＜中野センター長＞
- 以上、メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施について

- (1) 大阪教育大学附属高等学校天王寺・Princess Chulabhorn Science High School
(姉妹校)（12月13日）＜大田准教授＞
 - (2) 京都大学MACS教育プログラムスタディグループ（12月21日）
＜友野特任助教（常勤）＞
 - (3) 福岡県立福岡高等学校（12月21日）＜緒方特任教授（常勤）＞
 - (4) SEEDプログラム体感コース（12月24日）
＜小林准教授、青井教授、吉田特任助教（常勤）＞
- 以上、メールにて事前報告済

3. 令和6年度学内の兼任について

資料1-1及び1-2に基づき、本センターへの兼任教員及び本センター教員の他部局への兼任について報告があった。

4. 運営委員会委員（センター内選出）の選挙の実施について

次回（2月6日）開催の教授会で運営委員会委員（センター内選出）の選挙を実施すること、選挙については前回同様e投票システムにより実施する旨報告があった。

5. その他

- (1) 危険時の事前対策に関わる訓練について

1 2月12日開催の放射線安全委員会において、2月の教授会開催日に危険時の事前対策に関わる訓練として、管理区域からの避難経路確認訓練の実施を決定した旨報告があった後、避難経路の案内者が複数名必要となるので、案内者を選出したい旨説明があり、4名を選出した。

(2) 理学部物理学科新入生の施設見学について

理学部物理学科新入生に対して本センターの施設見学を行っている旨報告があり、来年度も実施するため、見学案内等の協力要請があった。

III. 協議事項

1. 教員人事について

資料2に基づき説明があり、審議の結果、一部修正の上、教授1名の新規採用、特任教授(常勤)2名、特任准教授(常勤)1名、特任講師(常勤)2名、特任助教(常勤)2名、特任教授9名及び特任研究員1名の継続が承認された。

2. 令和6年度招へい教員等の受入れ及び称号付与について

資料3に基づき、招へい教員等22名の受入れ(継続22名)について説明があり、審議の結果、承認された。

また、19名に招へい教授、3名に招へい准教授の称号を付与することについても、併せて承認された。

3. クロス・アポイントメント制度に関する協定について

資料4に基づき、以下クロス・アポイントメント制度に関する協定について説明があり、審議の結果、承認された。

- ・国内 新規1件 受入：国立大学法人東北大学
- 継続1件 派遣：東海国立大学機構名古屋大学

4. 日本語プログラムの実施および実施に伴う非常勤講師の受入れについて

日本語プログラムを本年度も以下のとおり実施する旨の説明があり、審議の結果、承認された。

- ・実施期間：令和6年2月19日(月)～3月28日(木)
- ・実施回数：原則週2回(月・木)で全12回、1回90分、2クラス
- ・対象者：外国人研究員・学生及びその家族等で20～30名(余裕があれば学術研究機構会議構成部局等からも参加可能)
- ・費用：RCNP負担

また、資料5(要回収)に基づき、非常勤講師1名を受入れる旨説明があり、審議の結果、承認された。

5. 令和5年度協同研究員の受入れについて(追加)

以下の協同研究員の受入れ2名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：クォーク核物理研究・石川教授

- ①所属・氏名：大阪大学理学研究科・清水 俊
- ②所属・氏名：東北大学電子光物理学研究センター・清水 肇

6. 令和6年度いちょう祭における施設公開の実施について

令和6年度いちょう祭は5月2日(木)、5月3日(金)の2日間実施予定で、本センターの施設公開は5月3日(金)に実施する旨説明があり、審議の結果、承認された。また、ゴールデンウィークの半ばに施設公開が実施されると長期休暇が取りにくくなるとの

発言があった。本センターは日常的に施設見学を受け入れていることから、令和6年度のいちよう祭施設公開実施状況を見て、令和7年度以降のいちよう祭での施設公開実施の是非について検討する旨提案があった。

7. めばえ適塾生の受入れについて

めばえ適塾生1名の受入れ及び受入れ教員の選出について説明があり、受入れ教員を選出した。

IV. 連絡事項

1. STOP! 研究費不正! 第43号について

資料6に基づき、内部監査における指摘事項等について説明があった。

2. 特定施設（実験流し台、ドラフトチャンバー）の調査について

吹田キャンパスにおいて水質汚濁防止法に規定されている特定施設（実験流し台、ドラフトチャンバー）廃止の届出漏れが判明したため、本センターにおける再調査について協力依頼があった。

次回教授会 令和5年2月6日（火）15時00分～